

令和7年度

# 登米市病院事業会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔3月25日提出〕

宮城県登米市



議案第41号

令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）

（総 則）

第1条 令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度登米市病院事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 病院事業収益	7,858,609千円	81,958千円	7,940,567千円
第2項 医業外収益	1,400,442千円	81,958千円	1,482,400千円

令和8年3月25日提出

登米市長 熊 谷 康 信



## 予算に関する説明書

	ページ
1. 令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）実施計画	
収益的収入及び支出	6
2. 令和7年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第6号）	7
3. 令和7年度登米市病院事業予定損益計算書	9
4. 令和7年度登米市病院事業予定貸借対照表	10
5. 注記事項（補正第6号）	12
6. 収益的収入及び支出明細書	16
7. 損益計算書の推移	18
8. 貸借対照表の推移	19

令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）実施計画  
収益的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業収益			千円 7,858,609	千円 81,958	千円 7,940,567
	1 医業収益		6,441,350	0	6,441,350
		1 入院収益	3,805,931	0	3,805,931
		2 外来収益	1,779,265	0	1,779,265
		3 その他医業収益	281,495	0	281,495
		4 他会計負担金	574,659	0	574,659
	2 医業外収益		1,400,442	81,958	1,482,400
		1 受取利息配当金	18,870	0	18,870
		2 他会計補助金	265,270	0	265,270
		3 補助金	9,222	81,958	91,180
		4 負担金交付金	690,033	0	690,033
		5 患者外給食収益	126	0	126
		6 長期前受金戻入	290,521	0	290,521
		7 引当金戻入	99,459	0	99,459
		8 その他医業外収益	26,941	0	26,941
	3 特別利益		16,817	0	16,817
	4 長期前受金戻入	6,873	0	6,873	
	6 その他特別利益	9,944	0	9,944	

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業費用			千円 8,722,864	千円 0	千円 8,722,864
	1 医業費用		8,451,864	0	8,451,864
		1 給与費	5,108,189	0	5,108,189
		2 材料費	808,830	0	808,830
		3 経費	1,762,063	0	1,762,063
		4 減価償却費	677,998	0	677,998
		5 資産減耗費	71,490	0	71,490
		6 研究研修費	23,294	0	23,294
	2 医業外費用		266,000	0	266,000
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	26,292	0	26,292
		2 長期前払 消費税償却	16,657	0	16,657
		3 患者外給食材料費	190	0	190
		5 消費税及び 地方消費税	20,800	0	20,800
		6 雑損失	202,061	0	202,061
	4 予備費		5,000	0	5,000
		1 予備費	5,000	0	5,000

令和7年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第6号）

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：千円）

	既決予定額	補正後の予定額	比較増減
<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益（△は損失）	△ 864,255	△ 782,297	81,958
減価償却費	677,998	677,998	0
固定資産除却費	70,366	70,366	0
長期前払消費税償却	16,657	16,657	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑損失	121,461	121,461	0
長期前受金戻入額	△ 297,394	△ 297,394	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑収益	△ 3,197	△ 3,197	0
受取利息及び受取配当金	△ 18,870	△ 18,870	0
支払利息	26,292	26,292	0
その他特別利益	△ 9,944	△ 9,944	0
未収金の増減額（△は増加）	37,794	37,794	0
貯蔵品の増減額（△は増加）	1,124	1,124	0
前払費用の増減額（△は増加）	60	60	0
前払金の増減額（△は増加）	2,310	2,310	0
未払金の増減額（△は減少）	△ 50,582	△ 50,582	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,006	3,006	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△ 63,709	△ 63,709	0
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,459	2,459	0
小計	△ 348,424	△ 266,466	81,958
利息及び配当金の受取額	18,870	18,870	0
利息の支払額	△ 26,292	△ 26,292	0
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 355,846</b>	<b>△ 273,888</b>	<b>81,958</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,439,875	△ 1,439,875	0
投資その他の資産の貸付による支出	△ 6,200	△ 6,200	0
国庫補助金等による収入	15,660	15,660	0
長期貸付金の返還金による収入	40,500	40,500	0
他会計からの負担金による収入	192,527	192,527	0
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,197,388</b>	<b>△ 1,197,388</b>	<b>0</b>
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
一時借入れによる収入	1,800,000	1,800,000	0
一時借入金の返済による支出	△ 1,400,000	△ 1,400,000	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,386,900	1,386,900	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 503,451	△ 503,451	0
その他の企業債による収入	300,000	300,000	0
その他の企業債の償還による支出	△ 15,370	△ 15,370	0
他会計からの出資による収入	343,302	343,302	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,911,381</b>	<b>1,911,381</b>	<b>0</b>
資金増加額（△は減少）	358,147	440,105	81,958
資金期首残高	588,078	588,078	0
資金期末残高	946,225	1,028,183	81,958



# 令和7年度登米市病院事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	3,805,931		
(2) 外 来 収 益	1,779,265		
(3) その他医業収益	255,905		
(4) 他 会 計 負 担 金	<u>574,659</u>	6,415,760	
2 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	5,108,189		
(2) 材 料 費	808,283		
(3) 経 費	1,608,074		
(4) 減 価 償 却 費	677,998		
(5) 資 産 減 耗 費	71,490		
(6) 研 究 研 修 費	<u>21,176</u>	<u>8,295,210</u>	
医業利益 (△損失)			△ 1,879,450
3 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息配当金	18,870		
(2) 他 会 計 補 助 金	265,270		
(3) 補 助 金	91,180		
(4) 負 担 金 交 付 金	690,033		
(5) 患 者 外 給 食 収 益	126		
(6) 長 期 前 受 金 戻 入	290,521		
(7) 引 当 金 戻 入	99,459		
(8) その他医業外収益	<u>52,531</u>	1,507,990	
4 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	26,292		
(2) 長 期 前 払 消 費 税 償 却	16,657		
(3) 患 者 外 給 食 材 料 費	190		
(4) 雑 損 失	<u>379,515</u>	<u>422,654</u>	<u>1,085,336</u>
経常利益 (△損失)			△ 794,114
5 特 別 利 益			
(1) 長 期 前 受 金 戻 入	6,873		
(2) その他特別利益	<u>9,944</u>	<u>16,817</u>	16,817
6 予 備 費	<u>5,000</u>	<u>5,000</u>	<u>△ 5,000</u>
当年度純利益 (△損失)			△ 782,297
前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>△ 16,609,418</u>
当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			<u><u>△ 17,391,715</u></u>

# 令和7年度登米市病院事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		781,397	
ロ 建 物	14,287,597		
減価償却累計額	<u>△ 8,886,893</u>	5,400,704	
ハ 構 築 物	1,070,129		
減価償却累計額	<u>△ 296,917</u>	773,212	
ニ 器 械 備 品	4,664,664		
減価償却累計額	<u>△ 2,535,465</u>	2,129,199	
ホ 車 両	55,972		
減価償却累計額	<u>△ 44,234</u>	11,738	
ヘ リース資産	11,427		
減価償却累計額	<u>△ 10,855</u>	572	
有形固定資産合計			9,096,822

#### (2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		1,288	
無形固定資産合計			1,288

#### (3) 投資その他の資産

イ 長 期 貸 付 金	218,600		
償還免除引当金	<u>△ 217,600</u>	1,000	
ロ 長期前払消費税		233,197	
ハ その他投資		1,680	
投資その他の資産合計			<u>235,877</u>

固 定 資 産 合 計 9,333,987

### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 1,028,183

(2) 未 収 金 837,780  
 貸倒引当金 △ 13,709 824,071

(3) 貯 蔵 品 36,509

流 動 資 産 合 計 1,888,763

資 産 合 計 11,222,750

(単位：千円)

## 負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,191,826		
ロ その他の企業債	<u>439,992</u>		
企業債合計		5,631,818	
(2) 他会計借入金			
イ その他の長期借入金		300,000	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>2,353,470</u>	
固定負債合計			8,285,288
4 流動負債			
(1) 一時借入金		600,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	795,012		
ロ その他の企業債	<u>15,400</u>		
企業債合計		810,412	
(3) 未払金		328,542	
(4) 前受金		127,403	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金		297,591	
(6) その他流動負債		<u>7,982</u>	
流動負債合計			2,171,930
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		3,985,929	
収益化累計額		<u>△ 2,904,178</u>	
繰延収益合計			1,081,751
負債合計			<u><u>11,538,969</u></u>
6 資本金			16,966,839
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	107,657		
ロ その他資本剰余金	<u>1,000</u>		
資本剰余金合計		108,657	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>17,391,715</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 17,391,715</u>	
剰余金合計			<u>△ 17,283,058</u>
資本合計			<u>△ 316,219</u>
負債資本合計			<u><u>11,222,750</u></u>

## 資本の部

## 注記事項（補正第6号）

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### ・貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### （1）有形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

建物	15年	～	39年
構築物	10年	～	20年
器械備品	4年	～	10年
車両	4年	～	6年

##### （2）無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### （3）リース資産

##### ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。

##### ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

#### 3 引当金の計上基準

##### （1）退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（2,808,059千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（454,589千円）を控除した額を計上している。

##### （2）賞与引当金（法定福利費引当金含む）

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 償還免除引当金

医学生及び看護師奨学資金等貸付金の償還免除等による損失に備えるため、個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、病院建設事業の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行う。

## II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定の額も含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、5,978,544千円である。

2 賞与等引当金の取崩し

令和7年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として295,132千円を使用する見込みである。

### III セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

登米市病院事業会計は、3病院、4診療所、2訪問看護ステーションを設置していることから、本局を含めた10の報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
登米市民病院	入院、外来、救急医療業務
米谷病院	入院、外来、救急医療業務
豊里病院	入院、外来、救急医療業務
登米診療所	(医療法人への貸付)
よねやま診療所	(休止)
上沼診療所	外来医療業務
津山診療所	(休止)
訪問看護ステーション豊里	訪問看護、訪問リハビリ業務
訪問看護ステーション米谷	訪問看護、訪問リハビリ業務
本局	上記施設の統括業務

#### 2 報告セグメントごとの医業収益等

当年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円 税抜)

項目	登米市民病院	米谷病院	豊里病院	登米診療所	よねやま診療所	上沼診療所
医業収益	4,416,062	802,659	932,716	0	0	67,737
医業費用	5,060,422	1,322,170	1,317,655	21,645	17,962	67,218
医業損益	△644,360	△519,511	△384,939	△21,645	△17,962	519
経常損益	△160,271	△329,879	△100,398	△1,733	△15,924	13,956
セグメント資産	4,756,722	3,907,462	1,092,831	90,616	151,902	65,479
セグメント負債	3,868,143	4,362,785	1,255,092	76,742	16,088	69,945
その他の項目						
一般会計繰入金 (収益的収入)	891,707	309,500	283,293	0	69	8,074
(資本的収入)	190,479	274,745	61,337	0	1,224	219
減価償却費	311,410	186,608	132,443	18,365	13,284	5,261
特別利益	11,512	1,242	3,314	0	0	16
特別損失	0	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	954,591	310,720	29,025	0	0	182

項目	津山診療所	訪問看護 ステーション豊里	訪問看護 ステーション米谷	本局	合計
医業収益	0	137,182	59,404	0	6,415,760
医業費用	1,343	175,738	83,630	227,427	8,295,210
医業損益	△1,343	△38,556	△24,226	△227,427	△1,879,450
経常損益	△1,477	△27,221	△19,697	△151,470	△794,114
セグメント資産	14,874	34,556	15,635	1,092,673	11,222,750
セグメント負債	5,365	155,427	78,480	1,650,902	11,538,969
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	0	8,021	3,414	25,884	1,529,962
(資本的収入)	0	3,182	2,118	2,525	535,829
減価償却費	0	3,750	1,533	5,344	677,998
特別利益	0	513	220	0	16,817
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	1,383	1,386	11,691	1,308,978



## 収 益 の 収 入 及

収 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1 病院事業収益		7,858,609	81,958	7,940,567
2 医業外収益		1,400,442	81,958	1,482,400
	3 補助金	9,222	81,958	91,180

び 支 出 明 細 書

節		説 明	千円
区 分	金 額		
	千円		
1 国庫補助金	81,958	医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業補助金（病院物価支援事業分）	81,958

## 損益計算書の推移

(単位:千円 税抜)

項 目	A 既 決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 医業収益</b>	<b>6,415,760</b>	<b>6,415,760</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 入院収益	3,805,931	3,805,931	0	—
(2) 外来収益	1,779,265	1,779,265	0	—
(3) その他医業収益	255,905	255,905	0	—
(4) 他会計負担金	574,659	574,659	0	—
<b>2 医業費用</b>	<b>8,295,210</b>	<b>8,295,210</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 給与費	5,108,189	5,108,189	0	—
(2) 材料費	808,283	808,283	0	—
(3) 経費	1,608,074	1,608,074	0	—
(4) 減価償却費	677,998	677,998	0	—
(5) 資産減耗費	71,490	71,490	0	—
(6) 研究研修費	21,176	21,176	0	—
<b>3 医業利益(△損失) (1-2)</b>	<b>△ 1,879,450</b>	<b>△ 1,879,450</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>4 医業外収益</b>	<b>1,426,032</b>	<b>1,507,990</b>	<b>81,958</b>	<b>5.7%</b>
(1) 受取利息配当金	18,870	18,870	0	—
(2) 他会計補助金	265,270	265,270	0	—
(3) 補助金	9,222	91,180	81,958	888.7%
(4) 負担金交付金	690,033	690,033	0	—
(5) 患者外給食収益	126	126	0	—
(6) 長期前受金戻入	290,521	290,521	0	—
(7) 引当金戻入	99,459	99,459	0	—
(8) その他医業外収益	52,531	52,531	0	—
<b>5 医業外費用</b>	<b>422,654</b>	<b>422,654</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	26,292	26,292	0	—
(2) 長期前払消費税償却	16,657	16,657	0	—
(3) 患者外給食材料費	190	190	0	—
(4) 雑損失	379,515	379,515	0	—
<b>6 医業外利益(△損失) (4-5)</b>	<b>1,003,378</b>	<b>1,085,336</b>	<b>81,958</b>	<b>8.2%</b>
<b>7 経常利益(△損失) (3+6)</b>	<b>△ 876,072</b>	<b>△ 794,114</b>	<b>81,958</b>	<b>9.4%</b>
<b>8 特別利益</b>	<b>16,817</b>	<b>16,817</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>9 予 備 費</b>	<b>5,000</b>	<b>5,000</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
当年度純利益(△損失) (7+8-9)	△ 864,255	△ 782,297	81,958	9.5%
前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	△ 16,609,418	△ 16,609,418	0	—
当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	△ 17,473,673	△ 17,391,715	81,958	0.5%

## 貸借対照表の推移

資産の部

(単位:千円)

項 目	A 既 決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 固定資産</b>	<b>9,333,987</b>	<b>9,333,987</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 有形固定資産	9,096,822	9,096,822	0	—
土地	781,397	781,397	0	—
建物	5,400,704	5,400,704	0	—
構築物	773,212	773,212	0	—
器械備品	2,129,199	2,129,199	0	—
車両	11,738	11,738	0	—
リース資産	572	572	0	—
(2) 無形固定資産	1,288	1,288	0	—
(3) 投資その他の資産	235,877	235,877	0	—
<b>2 流動資産</b>	<b>1,806,805</b>	<b>1,888,763</b>	<b>81,958</b>	<b>4.5%</b>
(1) 現金預金	946,225	1,028,183	81,958	8.7%
(2) 未収金	824,071	824,071	0	—
(3) 貯蔵品	36,509	36,509	0	—
<b>資産合計 (1+2)</b>	<b>11,140,792</b>	<b>11,222,750</b>	<b>81,958</b>	<b>0.7%</b>

負債・資本の部

<b>3 固定負債</b>	<b>8,285,288</b>	<b>8,285,288</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 企業債	5,631,818	5,631,818	0	—
(2) 他会計借入金	300,000	300,000	0	—
(3) 引当金	2,353,470	2,353,470	0	—
<b>4 流動負債</b>	<b>2,171,930</b>	<b>2,171,930</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 一時借入金	600,000	600,000	0	—
(2) 企業債(短期)	810,412	810,412	0	—
(3) 未払金	328,542	328,542	0	—
(4) 前受金	127,403	127,403	0	—
(5) 引当金(短期)	297,591	297,591	0	—
(6) その他流動負債	7,982	7,982	0	—
<b>5 繰延収益</b>	<b>1,081,751</b>	<b>1,081,751</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 長期前受金	1,081,751	1,081,751	0	—
<b>負債合計 (3+4+5)</b>	<b>11,538,969</b>	<b>11,538,969</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>6 資本金</b>	<b>16,966,839</b>	<b>16,966,839</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>7 剰余金</b>	<b>△ 17,365,016</b>	<b>△ 17,283,058</b>	<b>81,958</b>	<b>0.5%</b>
(1) 資本剰余金	108,657	108,657	0	—
受贈財産評価額	107,657	107,657	0	—
その他資本剰余金	1,000	1,000	0	—
(2) 利益剰余金	△ 17,473,673	△ 17,391,715	81,958	0.5%
当年度未処理欠損金	17,473,673	17,391,715	△ 81,958	△0.5%
<b>資本合計(6+7)</b>	<b>△ 398,177</b>	<b>△ 316,219</b>	<b>81,958</b>	<b>20.6%</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>11,140,792</b>	<b>11,222,750</b>	<b>81,958</b>	<b>0.7%</b>